

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2015. 6

No.262

### イナテック、鳥取県に新拠点

去る4月27日に鳥取県鳥取市に“進出させていただきます”という調印式を行いました。

鳥取県知事 平井伸治様と鳥取市長 深澤義彦様のご出席を賜り、無事調印式を終えることができました。

記者会見では、新聞社が6社、テレビ局、ラジオ局が4社と大変大勢の方々が集まってくれました。鳥取の方々のイナテックに対する期待の大きさを肌で感じましたし、責任の重大さも痛感いたしました。

### 鳥取調印式イナテック代表あいさつ文

「本日ここに至るまで平井知事様、深澤市長様をはじめ、県や市の職員の方々に大変お世話になりました。ありがとうございます。」

イナテックはこのたび鳥取県鳥取市に新拠点を構えることを決定いたしましたので、その旨を報告させていただきます。

イナテックは愛知県西尾市で自動車用トランスミッション部品製造、並びに試作開発事業を行っております。

2010年より事業継続計画(BCP)を展開しており、海外拠点の整備や地震などによる被災対策困難工場の閉鎖および社員の直接雇用化を進めることで、一定の成果を上げてまいりました。

さらに昨今では、新たな課題として愛知県内での人材確保が非常に難しくなっており、また東日本大震災以降、多拠点化による代替生産の要求も高まっております。そのため事業継続(BCP)の見直しを検討してきました。

一方、事業拡大を推進してきた精密砂型鑄造や同時5軸加工機を利用した試作開発事業

は好調であり、今後も売上げの増加を予測しております。

そこで、生産能力増強のため人材などのリソース確保が必要になってきております。

鳥取県様では、電機産業に替わり航空機部品、自動車部品さらには医療系などの製造業の積極的な誘致を進めてみえます。

また、機械工業系の教育においても大学や求職者向け職業訓練機関で強化をされ、イナテックの事業領域に関連する優秀な人材が豊富な地であると考えています。

さらに、鳥取県は愛知県のイナテックから輸送の利便性を考慮した地域のなかでも地震の心配が少ない地域にあります。

以上のような好条件を考え、イナテックは鳥取県鳥取市に試作開発事業などを皮切りに、新拠点を構える運びとなりました。

イナテックグループの拠点の分散により、引き続き事業継続計画(BCP)を推進して経営の安定化を図ります。また、鳥取県においての雇用創出と地元経済の発展に貢献したいと考えておりますので、今後共々指導ご鞭撻をお願いいたします。

というあいさつをさせていただきました。

社員の皆様へもこの文章を読んでいただき主旨を理解してもらい、イナテックグループとして皆で頑張っていきましょう。よろしくお願い致します。

二五

争先の径路窄、退後一步、自寛平一步。濃艶的滋味短、清淡一分、自悠長一分。

先を争うの径路は窄し、退き後るること一步なれば、自から一步を寛平にす。濃艶の滋味は短し、清淡なること一分なれば、自から一分を悠長にす。

一 径路——こみち。伊川撃壤集卷六、「仁者吟」にはほ同意の詩がある。二 寛平——広く平らか。三 清淡——軽くあっさり。

一步を先んじようと争う小路は、ひどく狭い。そこで人より一步だけ退いて通るようにすれば、自然に一步のぶんだけ広く平らかになる。また、あまり濃厚な味のうまさは、長続きはしない。そこで人より一分だけ軽くあっさりするようにすれば、自然に一分のぶんだけうまさ長続きする。



